



2020年春、日本および世界各地で暮らす17人はどんな生活を送り、何を思ったのか。コロナ禍数ヶ月の日記アンソロジー

# コロナ禍日記

予価 ◎本体 2,000 円＋税

2020年  
7月下旬

植本一子 円城塔 王谷晶 大和田俊之 香山哲  
木下美絵 楠本まき 栗原裕一郎 谷崎由依  
田中誠一 辻本力 中岡祐介 ニコ・ニ科尔ソン  
西村彩 速水健朗 福永信 マヒトゥ・ザ・ピーポー

2020年春、新型コロナウイルスの流行により激変した私たちの日常。感染者・死亡者は日に日に増加し、経済活動は停滞、コミュニケーションも制限された。未知なる状況の中で、人々はどんな生活を送り、何を思ったのか？作家、漫画家、ミュージシャン、店舗経営者……日本および世界各地で暮らす17人が、コロナ禍数ヶ月の日々を記録した日記アンソロジー。生活と想像力をめぐる“ある種の”ライフスタイル・マガジン『生活考察』から新たに生まれる書籍レーベル「生活考察叢書」第1弾。

植本一子 円城塔 王谷晶  
大和田俊之 香山哲 木下美絵  
楠本まき 栗原裕一郎  
谷崎由依 田中誠一 辻本力  
中岡祐介 ニコ・ニ科尔ソン  
西村彩 速水健朗 福永信  
マヒトゥ・ザ・ピーポー

## 目次

「韓国チブコク日記ーコロナ禍と私の90日」木下美絵／「防ぐために・反射しないために」香山哲／「散木記(抄)」円城塔／「コロナ禍絵日記」ニコ・ニ科尔ソン／「波士敦日乗」大和田俊之／「コロナの時代の育児」谷崎由依／「グッドモーニング・ベトナム日記」速水健朗／「日日京都映画雑記2020春」田中誠一／「UKロックダウン日記」楠本まき／「営業自粛日記」西村彩／「春の相槌」マヒトゥ・ザ・ピーポー／「コロナ下飯日記」王谷晶／「余の過ごしたるコロナ禍の日日」福永信／「もうこれでいいや日記」栗原裕一郎／「床上げ」中岡祐介／「個人的な四月」植本一子／「『コロナ禍日記』編集日記」辻本力

装丁 ◎ 内川たくや  
判型頁数 ◎ 四六版正寸・並製・448頁  
予価 ◎ 本体 2000 円＋税  
発行 ◎ タバックス  
発売 ◎ 2020年7月下旬予定  
ISBN978-4-907053-45-1 C0095

タバックス宛

FAX: 03-6736-0689

◎取次=JRC tel 03-5283-2230 fax03-3294-2177  
JRCを通して全ての取次への出荷が可能です。

返品は無期限で承ります  
【返品了解者：宮川】

貴店番線印	ご注文数	タバックス	文芸・人文・社会	返 品 条 件 付 き
ご担当 様		<h2>コロナ禍日記</h2> <p>2020年7月下旬発売予定 / 予価 2,000 円＋税 / 978-4-907053-45-1</p> <p><b>新刊</b></p>		注 文 扱 い
ご担当 様		<h2>生活考察 Vol.07</h2> <p>生活と想像力をめぐる“ある種の”ライフスタイル・マガジン 2019年11月発売 / 本体 1,000 円＋税 / 978-4-907053-38-3 C9095</p>		